

2026年度事業計画書

2026年4月1日から2027年3月31日まで

特定非営利活動法人 こどもソーシャルワークセンター

1 事業実施の方針

以下の事業を確実に実施することを目標とする。

- ・ネットワーク活動を通してこどもソーシャルワークセンターの事業ノウハウを社会に広げる。
- ・ネットワーク活動においてこども若者同士もセンター外につながりが出来る取り組みをすすめる。
- ・居場所系事業の長期的スパンでの評価を中長期計画づくりの中で行い居場所系事業に生かす。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数 | (D) 受益対象者 (E) 人数 | 事業費の金額 (単位：千円) |
|-------------------------------------|---|--|--|-------------------|
| 家庭に福祉課題を抱えて地域で生活する子ども若者へのソーシャルワーク事業 | 「トワイライトステイ事業」 要支援家庭のこどもたちの夕方から夜の時間を地域住民が支え、生活支援や学習支援を行い、必要に応じて宿泊を伴う活動。 | (A) 300日／年 (B) 当法人事務所 (C) 10名 | (D) 要支援家庭の子ども (E) 登録25人 (のべ600人) | 4800(4800) |
| 家庭に福祉課題を抱えて地域で生活する子ども若者へのソーシャルワーク事業 | 「日中居場所事業（ほっとる一む）」 不登校や集団が苦手なこどもの日中や要支援家庭の休日の居場所活動。地域住民の力を借りながら学習支援や文化・スポーツなどの体験活動。 | (A) 200日／年 (B) 当法人事務所 (C) 10名 | (D) 不登校等の子ども (E) 登録25人 (のべ250人) | 2200(2200) |
| 家庭に福祉課題を抱えて地域で生活する子ども若者へのソーシャルワーク事業 | 「こども食堂事業（eatalk）」 地域のつながりを必要とするこども若者たちが参加できる食を通じた週末の夕食を中心とした居場所活動とフードパントリー活動。 | (A) 50日／年 (B) 当法人事務所 (C) 10名 | (D) 食を必要とするこども若者 (E) のべ300人 | 100(100) |
| 家庭に福祉課題を抱えて地域で生活する子ども若者へのソーシャルワーク事業 | 「ユースホーム事業」 生きづらさを抱える若者たちがユースホームを中心に居場所、ボランティア体験、就労活動、社会発信、緊急宿泊支援を行う活動。 | (A) 100日／年 (B) ユースホーム (C) 5名 | (D) 生きづらさを抱える若者 (E) 登録10人 (のべ200人) | 200 |
| 家庭に福祉課題を抱えて地域で生活する子ども若者へのソーシャルワーク事業 | 「ヤングケアラー支援事業」 ヤングケアラーであるピアサポーターによるヤングケアラーの子ども若者への居場所（オンラインサロン）・体験・配食活動、社会啓発活動。キャリア相談・同行支援活動。 | (A) 250日／年 (B) ユースホーム 他 (C) 10名 | (D) ヤングケアラー (E) 登録100人 (のべ1500人) | 12350 (12350) |
| 家庭や地域、学校など子ども若者を取り巻く地域へのソーシャルワーク事業 | 「社会啓発事業」 講演や実践報告。視察や取材受け入れを通しての社会啓発活動。 | (A) 40回 (B) 当法人事務所 他 (C) 5名 | (D) 市民 (E) 多数 | 1610 |
| 家庭や地域、学校など子ども若者を取り巻く地域へのソーシャルワーク事業 | 「こども若者支援ネットワークづくり事業」 こども若者へのソーシャルワークに関わるネットワーク参画・構築のための活動。 | (A) 50回 (B) 県内外各地 (C) 10名 | (D) 関係機関 (E) 多数 | 423 |

| | | | | |
|------------------------------------|--|---|-----------------------------|-------------|
| 家庭や地域、学校など子ども若者を取り巻く地域へのソーシャルワーク事業 | 「ヤングケアラー相互ネットワーク形成推進事業」全国のヤングケアラー（特に10代）や直接ヤングケアラーと関わる支援者が宿泊を伴う形で交流やネットワークづくりをすすめるための活動。 | (A) 4回 (B) 国内各地 (C) 10名 | (D) ヤングケアラーと支援者 (E) 200人 | 6000 (6000) |
| 子ども若者支援に関わる団体とのネットワーク事業 | 「高校内居場所事業」昼休みや放課後の高校内に地域住民による居場所を提供するアウトリーチ活動。 | (A) 25回 (B) 大津清陵高校・瀬田工業高校 (C) 4名（他団体2名） | (D) 高校生 (E) のべ400人 | - |
| 子ども若者支援に関わる団体とのネットワーク事業 | 「ワーカー派遣事業」こどもソーシャルワーカーを必要とする団体（団体・NPO）や活動へワーカー等の専門家派遣活動。 | (A) 180回 (B) 立命館守山中高・比叡山中学校 他 (C) 4名 | (D) 関係機関 (E) 多数 | 2200 |

(2) その他の事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数 | (D) 受益対象者 (E) 人数 | 事業費の金額 (単位：千円) |
|--------------------|--|--|-----------------------------|-------------------|
| ソーシャルワーカー養成研修事業 | 「こどもソーシャルワーカー養成事業」実習を通してこどもソーシャルワークを実践的に学ぶ | (A) 150日／年 (B) 当法人事務所 他 (C) 3名 | (D) 社会福祉士養成校の学生等 (E) 12人 | 500 |

助成金・補助金一覧

- 滋賀県 ヤングケアラー支援体制強化事業（835万円）
- 近畿ろうきん 推しのNPO（20万円）
- 滋賀県社会福祉協議会 こども食堂関係助成金（10万円）

公的委託金一覧

- 滋賀県 こども若者ケアラー支援事業（400万円）
- 大津市 子どもの居場所事業（700万円）